

会議録

会 議 の 名 称	令和 6 年度清須市防災会議
開 催 日 時	令和 7 年 1 月 2 3 日（木）午前 1 0 時～正午
開 催 場 所	清須市役所 南館 3 階 大会議室
議 題	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 審議事項 清須市地域防災計画の修正について (2) 報告事項 ① 令和 6 年度の防災事業の実績（見込）等について ② 指定避難所について 4 講話 「近年の水害について」 田代 喬 特任教授 5 閉会
会 議 資 料	会議次第、委員名簿、配席図、資料 1、資料 2、資料 3、講話資料
公開・非公開の別 （非公開の場合 はその理由）	公開
傍 聴 人 の 数	なし
出 席 委 員	永田会長、田代専門委員、 渡邊(教)委員、多田委員、神谷委員、栗木委員、天竺委員、 齋藤委員、安藤委員、葛谷委員、大嶋委員、渡邊(博)委員、 村瀬委員、水田委員、笠原委員、渡邊(幸)委員、山原委員、 米塚委員、大石委員、本多委員
欠 席 委 員	後藤委員、時田委員、井上委員
出 席 者（市）	飯田危機管理部長、長谷川建設部長
事 務 局	（危機管理部危機管理課） 舟橋次長兼課長、炭竈課長補佐兼係長、奥村主任、長谷川防災専門官

1 開会

(舟橋危機管理部次長兼危機管理課長)

定刻となりましたので、ただいまから、「令和6年度清須市防災会議」を開会いたします。私は、本日の司会を務めさせていただきます、危機管理課長の舟橋と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、開会に先立ちまして、委員の出席状況についてご報告させていただきます。本日、後藤委員、時田委員、井上委員の3名から欠席の報告をいただいております。よって、委員の過半数以上の方が出席されており、清須市防災会議条例第5条第2項の規定により、本会議が成立していることをご報告いたします。

なお、この会議は、清須市附属機関等の会議の公開に関する要綱第3条の規定により、公開会議となっていますのでよろしくお願いいたします。

また、委員の委嘱についてですが、「清須市防災会議条例第3条」の規定に基づきまして、市長より委嘱させていただいております。任期は、令和8年3月31日までとなっております。よろしくお願いいたします。

それでは、開催にあたりまして、清須市防災会議会長であります、永田市長からご挨拶申し上げます。

2 あいさつ

(永田会長)

皆さん改めましておはようございます。今日はとてもいい天気となりましたが、委員の皆様方には大変お忙しい中、令和6年度の清須市防災会議ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。皆様方には日頃から防災行政のみならず、市政全般におきましてご理解とご協力をいただいております。改めましてお礼申し上げます。

先ほど司会から話がありましたが、皆様方には今年度から2ヵ年ということで、委員にご就任いただきます。どうぞお力添えいただきますようよろしくお願い申し上げます。また、これまで専門委員としてご尽力をいただきました山岡先生でございますが、この度、国の原子力規制委員にご就任をされたということで、とても多忙であるとの事で本市の委員は退任をされました。後任として、名古屋大学の減災連携研究センター特任教授である田代先生にご就任をいただくことになりました。田代先生どうぞよろしくお願いいたします。

昨年のはじめは、石川県の能登地方で非常に大きな地震がありました。また地震の復旧作業に取り組む中、9月に記録的な豪雨が発生してしまい、さらに被害が拡大したということで、被災をされた皆様方にお見舞いを申し上げたいと思います。本市におきましては、住家の被害認定調査や下水道の調査のための職員を派遣するなど、人的な支援を行って参りましたが、まだまだ復旧・復興の途中であるということがニュースなどでもやっており、できるだけ早い復旧を願っているところでございます。

また昨年のはじめに引き続き、今月13日にも日向灘の地震が発生しました。昨年は

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表され、今回も発表されるかと思っておりましたが、評価検討会において、南海トラフ地震の可能性が高まったと考えられる現象ではないと判断されました。本市としましては、激甚化、頻発化している自然災害に対する備えを着実に進めていく必要があることを、改めて認識をしているところでございます。そこで、昨年の7月でございますけども、五条川防災センターをオープンいたしました。また、市内の指定避難所に設置してある、老朽化した防災備蓄倉庫や防災資機材の更新整備を、令和6年度と令和7年度にかけて実施をしていくことにいたしております。

雨水、排水対策につきましては、土田排水区の雨水幹線の整備に加え、これまでに引き続き、堀江ポンプ場及び豊田川ポンプ場の改築更新を引き続き行っていく予定でございます。住民の皆様の防災意識の向上につきましては、防災訓練を初め、地域防災リーダー養成講座、出前講座、自主防災組織強化事業などを実施するとともに、地域防災の中核を担う消防団の活動などを通じて、地域防災力の向上に向けた取り組みを進めていきたいと思っております。

本日の防災会議でございますが、清須市地域防災計画の修正、令和6年度の防災事業の実績等の報告、そして専門委員の田代先生による講話がございますのでよろしくお願い申し上げます。

結びでございますが、委員の皆様方には本市の安全・安心なまちづくりに向けたご尽力を賜うようお願い申し上げます。

3 自己紹介及び資料確認

（舟橋危機管理部次長兼危機管理課長）

ありがとうございました。市長の挨拶にもありましたが本日は専門委員として、山岡先生の後任であります名古屋大学減災連携研究センター 特任教授の田代先生にご出席いただいております。

田代先生は、名古屋大学大学院工学研究科を修了し、博士工学（はくしこうがく）を取得。水害・土砂災害の発災過程と減災対応、河川・流域環境に関する基礎・応用研究、ならびに、河川関連分野の教育・啓発活動に従事しておられます。

田代先生には、後ほど「近年の水害について」講話をいただく予定となっております。田代先生宜しく願いいたします。

次に、大変恐縮ではございますが、本日初めて顔を合わされる委員の方もいらっしゃると思いますので、簡単に自己紹介をお願いしたいと思います。

恐れ入りますが、西枇杷島警察署長様から順番にお願いいたします。

【全ての委員が自己紹介を行った後】

ありがとうございました。続きまして、議事に入る前に本日ご持参いただきました資料と机上に配布させていただいた資料の確認をお願いしたいと思います。まずA4サイズの次第がございます。続きまして委員名簿ですがこちらもA4サイズの両面刷りとなっております。続きましてA4サイズの配席図でございます。続きましてA3サイズの資料1「清須市地域防災計画の修正について」、また、A4サイズの資料2は地域防災計画の「新旧対照表」となっております。続きましてA3サイズの資料3は「令和6年度の防災事業の実績見込み」でございます。最後にご講演いただく田代先生の資料でございます。不足等があれば教えてください。よろしいでしょうか。

それでは、これより議事に入りたいと思いますが、この会議の進行は、規定により会長である永田市長が務めることとなっておりますのでお願いをいたします。

4 (1) 審議事項 清須市地域防災計画の修正について

(永田会長)

それでは、会議の進行を務めさせていただきます。

ただ今から、議事に入ります。はじめに、審議事項であります「清須市地域防災計画の修正について」、事務局から説明をお願いします。

(炭竈危機管理課長補佐)

危機管理課の炭竈です。それでは私から議事(1)「清須市地域防災計画の修正について」ご説明をさせていただきます。

恐れ入りますが、着座にてご説明いたします。・・・・・・・・

【資料1 清須市地域防災計画の修正について及び資料2 地域防災計画新旧対照表について説明。】

(永田会長)

ただいま、清須市地域防災計画の修正について説明が終わりました。大変多くの修正があり申し訳ございませんが、多くが法律の改正や、愛知県防災計画の修正に伴った修正となります。ただいまの事務局からの説明について何かご意見、ご質問はございますか。

(挙手なし)

よろしいでしょうか。

それでは特にご質問等ございませんので、審議事項であります「清須市地域防災計画の修正」については、原案の通り承認することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

ありがとうございました。

ご異議ございませんので、原案の通り承認することに決定をいたしました。

5 (2) 報告事項 令和6年度の防災事業の実績（見込）等について
報告事項 指定避難所について

（永田会長）

次に、報告事項でございますが「令和6年度の防災事業の実績（見込）等について」及び「指定避難所について」事務局から報告をお願いします。

（奥村危機管理課主任）

危機管理課の奥村です。それでは私から議事(2)「令和6年度の防災事業の実績見込等について」ご説明をさせていただきます。

恐れ入りますが、着座にてご説明いたします。・・・・・・・・

【資料3 令和6年度の防災事業の実績（見込）等について説明。】

（舟橋危機管理部次長兼危機管理課長）

引き続き、私から「指定避難所について」ご説明させていただきます。

【指定避難所について説明。】

（永田会長）

令和6年度の防災事業の実績及び本年度の計画と、指定避難所についてご説明させていただきました。少し補足させていただきたいのですが、住宅の耐震改修補助につきまして、国が1/2、県と市が1/4ずつ補助をし、補助限度額が100万円だったものを、国と県から補助限度額を100万円から115万円に引き上げたいので清須市も賛同してくれるかという連絡がありました。令和7年度予算はすでに締め切ったのですが、本日の朝に担当課から報告がありましたので、本市も補助額を100万円から115万円に上げたいと思っております。

また、愛知県独自の取り組みではありますが、精密診断法による耐震補強設計をした場合、限度額20万円の補助をするということになりましたので、そちらについても、本市は2分の1の10万円を負担するということで、急遽来年度当初予算に含めていきたいと思っております。それでは令和6年度の防災事業の実績、それから令和7年度実施計画、指定避難所につきまして何かご意見、ご質問はございませんか。

（質問なし）

ご質問等もないようですので、報告事項であります「令和6年度の防災事業の実績（見込）等について」並びに「指定避難所について」は、報告を終わります。

以上で本会議の議事については全て終了しました。委員の皆様におかれましては、

慎重審議をいただき、ありがとうございました。

それでは進行を事務局にお返しします。

6 講話

(舟橋危機管理部次長兼危機管理課長)

議事についてご審議をいただきありがとうございました。

それでは続きまして、講話に入りたいと思います。

準備を行いますのでしばらくお待ちください。

(準備完了後)

先ほどもご紹介させていただきましたが、専門委員としてご出席いただいております、名古屋大学減災連携研究センター特任教授の田代先生より、「近年の水害について」講話をいただきます。それでは、田代先生よろしくお願いします。

(田代専門委員)

名古屋大学の田代です。それでは・・・・・・・・

【講話資料 近年の水害についての講話】

(舟橋危機管部次長兼危機管理課長)

ありがとうございました。田代先生には大変お忙しい中ご出席いただき、「近年の水害について」お話をしていただきました。時間も経過しておりますので、これで田代先生の講話を終了したいと思います。

7 閉会

(舟橋危機管部次長兼危機管理課長)

委員の皆様、本日は長時間にわたりありがとうございました。今後も市の防災行政にご理解とご協力をお願いいたします。

それでは、これをもちまして、令和6年度清須市防災会議を閉会いたします。本日はありがとうございました。

問 い 合 わ せ 先	危機管理部 危機管理課 電話 052-400-2911 (内線3111)
-------------	---